
安重根義士遺墨関連出張報告

(韓国・京都・山口県・広島県・岡山県・高知県訪問)

2009年4月1日

財団法人人間自然科学研究所

作成: 尹 熙竣

出張概要まとめ

(1) 目標

日韓併合より100年を来年迎えることにあたって、被害国と加害国が一緒になって、世界の「平和モデル」を構築するための入口が安重根義士(東洋平和論)と伊藤博文公の死を未来発展的に生かすことである。

そのきっかけとして、2009年10月26日～2010年1月末まで韓国「芸術の殿堂」にて行われる「安重根義士遺墨特別展示会」に展示する遺墨の貸し出しの申し出及び手続きを行った。

(2) メンバー

① 安重根義士記念館

キム・ホイル(館長)

イ・ヘギョン(総務部長)

② 芸術の殿堂(ソウル市所属)

イ・ドングッ(書道チーム/次長)

③ 財団法人人間自然科学研究所

小松昭夫(理事長)

尹熙竣(研究員)

磯江公博(小松電機)

出張概要まとめ

(3) スケジュール (2009年3月25日(水)～30日(月)) 5泊6日

■ 韓国 (2009年3月25日～27日)

- ① 安重根義士殉国99周年追念式
- ② 安重根義士記念館起工式
- ③ 聖心女子大学

■ 京都 (2009年3月27日～28日)

龍谷大学「安重根遺墨・関連資料展と日韓国際平和シンポジウム」に出席

■ 山口県光市 (2009年3月28日～29日)

伊藤博文記念館を訪問

■ 広島県 (2009年3月29日)

願船寺(設楽正純当主)を訪問

■ 岡山県 (2009年3月30日)

浄心寺(津田雅行住職)を訪問

■ 高知県 (2009年3月30日)

公文豪様の仲介で、小松亮様に面会

韓国 安重根義士殉国99周年忌追念式

(2009年3月26日 10:00~11:00)

追念式様子



顕花する小松理事長

子供たちによる「安重根・太極旗」合唱



右から、①シヨンスハン社長、②キム・ヒヨソチヨル顧問、③小松理事長、④菅原敏允史談会長⑤チエ・ドンス黄海道民副会長

韓国 安重根義士記念館 起工式

(2009年3月26日 11:00~12:00)

(建設社：デウ建設)

安重根義士記念館建立工事起工式



起工式典演台の前

起工式祝いパーティ



右から、①小松理事長、②バツユ
チヨル記念館建立委員長、③キム・
ヒヨンチヨル顧問

韓国 聖心女子大学 安重根義士記念館主催懇親会

(2009年3月26日 14:00~20:00)

大学の関係者と一緒に



① Eun-Tejyon 広報チーム長

安重根義士記念館主催の懇親会



右から、① アン・ウンモ 安重根崇善会会長、② 小松理事長、③ 牧野英二 法政大学教授

京都 龍谷大学

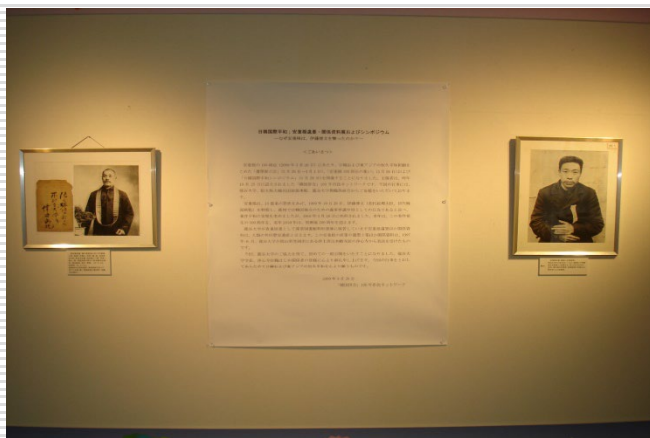
安重根遺墨・関連資料展

(2009年3月28日10:00~11:30)

左から、①イ・ヘギョン安重根記念館
 総務部長 ②キム・ホイル安重根記
 念館長、③戸塚悦郎龍谷大学教授



津田海純戒師と安重根義士



岡山県浄心寺から、龍谷大学へ委
 託された安重根義士の遺墨3点



若原道昭龍谷大学長(右下2番目)
 と、遺墨の貸し出しを協議

京都 龍谷大学

日韓国際平和シンポジウムー

(2009年3月28日14:00~20:00)

若原道昭龍谷大学長(右下2番目)と、遺墨の貸し出しを協議



「韓国併合」100年市民ネットワークが主催、龍谷大学・教員組合 駐大阪大韓民国総領事館が後援



発表：「日韓の歴史の新たな歩みのためにー安重根義士と歴史の記憶の場」牧野英二教授、「安重根裁判の不法性と東洋平和」戸塚悦朗教授



「安重根の夢ー大韓独立と東洋平和」 というタイトルでキム・ホイル安重根記念館長が発表



山口県光市 伊藤博文記念館①

(2009年3月29日 09:30~11:00)

山口県光市岩田駅前



岩田駅にかざってある伊藤博文の写真

記念館入口



銅像と産湯の井戸碑石

山口県光市 伊藤博文記念館②

(2009年3月29日 09:30~11:00)

伊藤公生家



館内展示物



館内入口



伊藤博文公の書



広島県 願船寺

(2009年3月29日 15:30~17:00)

設楽正純当主夫婦



対談中(所在・責任者・警備等の明確化)



岡山県 浄心寺

(2009年3月30日 11:40~12:40)

津田雅行住職(中央)とお寺の前で



対談中

津田海純教戒師が安重根義士から
もらった遺墨3点



高知県 小松亮様

(2009年3月30日 17:30~19:00)

公文豪様から安岡静四郎検査官、水野吉太郎官選弁護人のお墓を紹介して貰った



小松亮様から安重根義士に関する資料を見せて頂いた

小松亮様の叔父にあたる小松利宗様
が書いた裁判の様子(当時遼東新聞社の記者)



小松利宗様が安重根義士からもらった遺墨



END

